

平成28年度

一 般 会 計 決 算 特 徴 的 事 業 調 書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 180	説明資料	P. 171	款	04	衛生費	部・局	07	健康長寿福祉部
				項	01	保健衛生費	課	04	健康推進課
				目	03	母子保健費	係	02	予防係
				事業	02	母子健康支援事業	基本方針	25	子育て支援の総合的な推進
細事	04	子育て世代包括支援センター事業							

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援「子育て世代包括支援センター」の設置	1,913	638	638	0	0	637	1,984	
【項目の決算概要】 子育て世代包括支援センターの概要（平成28年4月1日 開設） ・体制：専任保健師1名 ・主な取り組み：①妊娠期からのワンストップの相談窓口対応 ②助産師による専門的な相談や教室の実施 ③子育てネットワークの構築に向けての取り組み 開設準備経費（専用相談室の設置） ・峰山総合福祉センター東館（健幸館）1階の倉庫と相談室を改修し、専用相談室を設置 ・センターの愛称を「はぐはぐ」とし、看板を設置 ・開設準備経費 1,434千円 （工事設計委託料・改修工事・看板設置など） 運営事業費 ・臨時助産師によるマタニティクラス、赤ちゃんサロン（タッチケア）の充実 ・既存事業を活用した助産師による赤ちゃん相談（母乳相談など） ・運営事業費 479千円 （助産師賃金謝金・消耗品費・印刷製本費）	特 定 財 源 の 内 訳							
	国補助：子ども・子育て支援交付金	638						
	府補助：子ども・子育て支援交付金	638						
	事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
	H28～							
	【京丹後市総合計画以外の計画】 ※該当する場合のみ							
	H26 年度策定	京丹後市子ども・子育て支援事業計画	期 間	H27年度～H31年度				
	年度策定		期 間					
	【市民参加の有無】							
	有 ネットワーク構築の基盤として、地域子育て交流会議を開催し広場活動に関わる団体の参加により地域の子育て世代の現状や課題を共有した。（1回開催・32人出席）							
【今後の事業の方向性】								
子ども・子育て支援交付金、母子保健衛生費国庫補助金等を活用し、産前産後の切れ目のない支援を継続する。また、関係機関・団体等との連携により、子育て支援及び母子保健事業の充実を図る。							参 考	
							H26決算	—
							H27決算	—
							H29予算	789
【事業実施の経緯及び成果】								
・子ども子育て支援新制度の利用者支援事業「母子保健型」として設置 ・28年5月から妊娠届、母子健康手帳の交付窓口をセンターに一本化し保健師がすべての妊婦さんと面接することで、個々の悩みやニーズの把握ができ、妊娠期からの継続支援が可能になった。 【実績】利用件数 延べ594人 ・助産師による専門相談を実施する機会が増え、相談支援が充実した。 【実績】マタニティクラス 11回（29人） 赤ちゃんサロン（タッチケア） 11回（161人） なかよし広場・子育て支援センターでの相談19回（395人） ・地域子育て交流会議を開催し、広場活動等の実践から見える妊産婦や子育て世代の現状や課題を共有できた。【実績】1回開催32人出席								
【事業費内訳】 合 計 1,913								
節コード	細 節 等 名 称	金 額	節コード	細 節 等 名 称	金 額			
07	臨時助産師賃金	86	13	設計委託料	367			
08	助産師謝金	214	13	看板作成委託料	16			
09	普通旅費	8	15	工事請負費	1,008			
11	消耗品費	126						
11	印刷製本費	38						
12	クリーニング手数料	7						
12	機器設置手数料	43						

